

よりよい町政に 向かって!

一般質問 Q&A

Q. いじめと教育現場の現況

A. 対策委員会を軸に
慎重かつ迅速に対応



青山克己議員

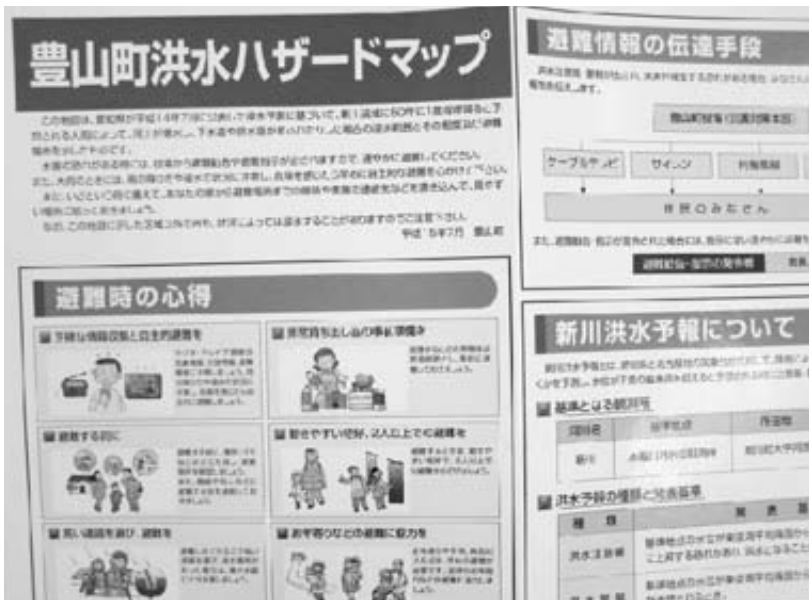
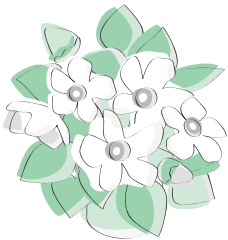
Q. 現在全国的に問題となっている「いじめ」に対する、本町の現況、指導方針。「いじめ問題等対策委員会」の内容とその活動について尋ねる。

「現在全国的に問題となっている「いじめ」に対する、本町の現況、指導方針。いじめ問題等対策委員会の内容とその活動について尋ねる。」

A. いじめはどの学校、どの学年にも、どの児童生徒にもおこりうる。全校体制で、いじめ問題を認識している。全職員で問題を共有化する」とも、「いじめ問題

等対策委員会」を軸として、慎重かつ迅速な対応をしている。対策委員会は、いじめ問題への情報交換、啓発活動等に取り組んでいる。今後とも家庭・地域と一緒に取り組むを進める。

いじめはどの学校、どの学年にも、どの児童生徒にもおこりうる。全校体制で、いじめ問題を認識している。全職員で問題を共有化する」とも、「いじめ問題



全戸配布されているハザードマップ

Q. まるごと、まちごとハザードマップ導入を

A. 導入は考えていない

Q. 予測のつかない豪雨等災害発生に
対し、ハザードマップと
並行した「まるごと、まちごとハザードマップ」の導入、活用に対する考えを尋ねる。

A. 「まるごとまちごとハザードマップ」は、浸水深や避難所等を洪水関連標識として生活空間である「まちなか」に表示するものである。本町は、洪水ハザードマップにより浸水予測を載せているし、とよま暮らしの便利帳やホームページに避難所情報を掲載するなど、常に住民の皆様にお知らせしているので、「まるごとまちごとハザードマップ」の導入は考えていない。

「まるごとまちごとハザードマップ」は、浸水深や避難所等を洪水関連標識として生活空間である「まちなか」に表示するものである。本町は、洪水ハザードマップにより浸水予測を載せているし、とよま暮らしの便利帳やホームページに避難所情報を掲載するなど、常に住民の皆様にお知らせしているので、「まるごとまちごとハザードマップ」の導入は考えていない。